

## 2. 地域安全学会総会報告

去る5月26日に2001年度地域安全学会総会が開催されました。総会出席者は38名、委任状提出者は119名で総会は成立し、2000年度事業報告及び決算報告、2001年度事業計画及び予算、役員の変更等が報告・審議され、了承されました。あわせて昨年度の論文奨励賞の授与式が行われました。その内容について、以下に掲載します。

### (1) 2001年度事業報告

地域安全学会が2001年度に実施した事業は下記の通りである。

#### 1. 講演会の開催（担当：調査企画委員会）

講演会を下記の通り開催した。

日 時：2001年5月26日（土）

場 所：早稲田大学理工学部

講 師：村上 處直氏（㈱防災都市計画研究所）

#### 2. ミニシンポジウムの開催（担当：調査企画委員会）

ミニシンポジウムを下記の通り開催した。

主 催：調査・企画委員会

日 時：2001年5月26日（土）

場 所：早稲田大学理工学部

#### 3. 理事会の開催

2001年度は理事会を下記の通り開催した。

	開催年月日	出席者数	委任状数
第1回	2001年5月26日	14	7
第2回	2001年7月28日	18	4
第3回	2001年9月29日	15	3
第4回	2001年11月9日	21	6
第5回	2002年1月26日	11	10
第6回	2002年3月23日	14	7

（定足数：16名）

#### 4. 第11回研究発表会の開催

第11回研究発表会を下記の通り開催した。

日 時：2001年11月19日（金）～11月11日（日）

場 所：静岡県地震防災センター

発表論文数：論文集 32編、梗概集 42編（ポスター発表 13編、口頭発表 29編）（特別報告含む）

出席者数：173名

#### 5. 地域安全学会梗概集の刊行（担当：研究発表会実行委員会）

第11回研究発表会の「地域安全学会梗概集 No.11」を刊行した。

#### 6. 学術委員会（担当：学術委員会）

「地域安全学会論文集 No.3」を刊行し、その論文発表を第11回研究発表会の中で行った。

論文賞（1編2名）と論文奨励賞（2名）の選出を行った。

## 7. 調査・企画委員会の活動

ミニシンポジウムを下記のとおり開催した。

日 時:2001年5月26日(土)

場所:早稲田大学理工学部

下記の小委員会を構成して討議を進めてきた。

A:人と地域の防災戦略研究小委員会

B:防災体系国際比較研究小委員会

昨年に報告した「中国地震防災法の研究」の刊行準備

## 8. 会員名簿の改訂発行(担当:事務局)

会員の入退会に伴い、2001年度会員名簿を発行した。

## 9. 広報委員会の活動

ニュースレターを下記の通り発行した。

No.38:2001年8月

No.39:2001年10月

No.40:2002年3月

ホームページを通じて、ニュースレター等を周知すると共に、関連機関と連携してトピック情報の広報を行った。

## 10. 会員数及び年会費納入

2001年度末(2002年3月31日)現在の会員数及び会費納入状況は下記の通りである。

	会 員 数	会費納入状況		
		過年度分	本年度分	次年度分
賛助会員	4社	- - -	4社	- - -
正 会 員	412名	31名	339名	- - -
学生会員	65名	3名	49名	- - -

## (2) 2002年度事業計画

地域安全学会が2002年度に計画している事業は下記の通りである。

### 1. 講演会の開催(担当 調査企画委員会)

講演会を下記の通り開催する。

日 時:2002年6月1日(土)

場 所:独立行政法人消防研究所 本館 3階大会議室

講 師:James L. Witt氏(米国連邦緊急事態管理庁前長官)

### 2. 理事会の開催

2002年度は理事会を下記の通り開催する。

第1回:2002年6月1日

第2回:2002年7月27日

第3回:2002年9月21日

第4回：2002年11月8日  
第5回：2003年1月25日  
第6回：2003年3月15日

3. 第12回研究発表会の開催（担当 研究発表会実行委員会）

第12回研究発表会を下記の通り開催する。

日時：2002年11月8日(金)～11月10日(日)

場所：静岡県地震防災センター

4. 地域安全学会梗概集の刊行（担当 研究発表会実行委員会）

第12回研究発表会において発表される論文の梗概集「地域安全学会梗概集 No.12」を刊行する。

5. 学術委員会活動（担当 学術委員会）

「地域安全学会論文集 No.4」を刊行し、その論文発表を第12回研究発表会の中で行う。

第12回研究発表会の論文賞と論文奨励賞の選出を行なう。

6. 調査企画委員会活動（担当 調査企画委員会）

下記の小委員会による研究討議を進める。

A:人と地域の防災戦略研究小委員会

B:防災体系国際比較研究小委員会

研究発表会等での研究成果報告、公開研究の開催等を通じて研究の推進、交流を図る。

7. 会員名簿の改訂と発行（担当 事務局）

2001年度中の会員の入退会に伴い、2002年度会員名簿を発行する。

8. 広報委員会の活動

ニュースレターを下記の通り計3回発行する。

No.41：2002年8月

No.42：2002年10月

No.43：2003年3月

ホームページを通じて、学会からの情報提供をおこなう。

### (3) 2002年度 地域安全学会役員

会長	熊谷 良雄	筑波大学 社会工学系	
副会長	林 春男	京都大学 防災研究所附属巨大災害研究センター	総務・渉外担当副会長 日米都市防災会議委員長
副会長	翠川 三郎	東京工業大学大学院 総合理工学研究科	学術担当副会長 / 学術委員長
理事	糸井川 栄一	筑波大学 社会工学系	広報委員長
理事	岩田 孝仁	静岡県防災局	学術委員 / 研究発表会実行委員
理事	大西 一嘉	神戸大学 建設学科	調査企画委員 / 広報委員
理事	岡田 成幸	北海道大学大学院 工学研究科	学術委員
理事	清野 純史	京都大学大学院 工学研究科	学術委員
理事	佐土原 聡	横浜国立大学大学院 環境情報研究院	研究発表会実行委員長 調査企画委員
理事	塩野 計司	長岡工業高等専門学校 環境都市工学科	学術委員 / 調査企画委員
理事	重川 希志依	富士常葉大学 環境防災学部	
理事	高梨 成子	(株)防災 & 情報研究所	学術委員 / 調査企画委員
理事	塚越 功	慶応義塾大学大学院 政策メディア研究科	受託研究運営委員長
理事	中林 一樹	東京都立大学都市科学研究科	日米都市防災会議委員
理事	長能 正武	日本リスクマネジメント(株) 技術部	研究発表会実行委員 日米都市防災会議委員
理事	廣井 脩	東京大学 社会情報研究所	
理事	三船 康道	(株)エコプラン	
理事	宮野 道雄	大阪市立大学大学院 生活科学研究科	調査企画委員長
理事	村上 ひとみ	山口大学大学院 理工学研究科	調査企画委員
理事	村尾 修	筑波大学 社会工学系	広報委員
理事	室崎 益輝	神戸大学 都市安全研究センター	
理事	目黒 公郎	東京大学 生産技術研究所	学術副委員長 / 調査企画委員
理事	矢代 晴実	アジア防災センター	
理事	山崎 文雄	東京大学 生産技術研究所	
理事	吉井 博明	東京経済大学 コミュニケーション学部	
理事	鈴木 正弘	東京消防庁 防災部	所属で受け持つ理事
理事	務台 俊介	総務省消防庁 防災課	所属で受け持つ理事
理事	合田 純一	国土交通省都市・地域整備局 まちづくり推進課都市防災対策室	所属で受け持つ理事
理事	大平 一典	国土交通省河川局 防災課災害対策室	所属で受け持つ理事
理事	布村 明彦	内閣府 参事官(地震・火山対策担当)	所属で受け持つ理事
監事	井野 盛夫	富士常葉大学 環境防災学部	
監事	村上 雅也	千葉大学 工学部	
顧問	伊藤 滋	早稲田大学教授	
顧問	小川 雄二郎	富士常磐大学 環境防災学部	
顧問	梶 秀樹	慶応義塾大学 総合政策学部	
顧問	片山 恒雄	独立法人 防災科学技術研究所	
顧問	亀田 弘行	独立法人 防災科学技術研究所 地震防災フロンティア研究センター	
顧問	高野 公男	(株)マヌ都市建築研究所	
顧問	濱田 政則	早稲田大学 理工学部	
顧問	村上 處直	(株)防災都市計画研究所	

## ( 4 ) 2002 年度地域安全学会の組織・役員・業務分担

1. 会長：熊谷 良雄（筑波大学 社会工学系）  
理事会運営、総会運営、発表会等での挨拶、副会長担当外の学会内外の業務処理、学会の長期展望（学術団体化、法人化、税務対策等）
2. 副会長：林 春男（京都大学防災研究所 巨大災害研究センター）  
総務・渉外担当 ～  
：翠川 三郎（東京工業大学大学院 総合理工学研究科）  
学術担当 ～
3. 監査役：井野 盛夫（富士常葉大学 環境防災学部）  
：村上 雅也（千葉大学 工学部）  
会計監査
4. 理事会：別紙（2002 年度地域安全学会役員名簿）  
地域安全学会の運営全般、各種事項の承認
5. 顧問：別紙（2002 年度地域安全学会役員名簿）  
理事会への助言
6. 委員会  
学術委員会：翠川 三郎(前掲)  
査読論文の投稿・査読規定、査読論文募集、同査読依頼、採否の判定、論文集刊行、発表会スケジュール編成、論文賞選定（委員長の任期は2年とする）  
調査企画委員会：宮野 道雄（大阪市立大学大学院 生活科学研究科）  
長期およびトピック的な課題の整理・分析とその学会員への提供、講演会・シンポジウムの開催、災害調査の企画・実施  
受託研究運営委員会：塚越 功（慶應義塾大学大学院 政策メディア研究科）  
受託研究の受入れ・実施  
日米都市防災会議委員会：林 春男(前掲)  
広報委員会：糸井川 栄一（筑波大学 社会工学系）  
ニュースレター編集・刊行、学会ホームページ管理  
研究発表会実行委員会：佐土原 聡（横浜国立大学大学院 環境情報研究院）  
一般投稿論文の募集、梗概集編集・刊行、発表会スケジュール編成、会場設営、懇親会開催、発表会のニュースレター用原稿の編集（委員長の任期は2年とする）
7. 事務局（事務局長：宮本英治）  
会員管理、会員名簿発行、会費徴収と管理、予算の策定・執行管理、理事会・総会の開催事務、発表会参加者管理、その他の事務全般